

金城 ヨシヒデだより



名護市議会議員 金城善英 議会報告



ごあいさつ

夏の太陽が輝き、紺碧の海の広がりが感動的です。皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

皆様の益々のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げます。

議会報告



金城善英 HP

第191回名護市定例会(6月定例会)

平成30年6月14日から7月13日までの会期で行われました。平成30年度名護市一般会計補正予算(第1号)を含む市長提出議案11件、報告8件、同意1件、また、追加議案として市長提出議案1件、報告1件、同意1件、議員提出の意見書案4件、決議案1件が審議されました。審査の結果につきましては名護市議会ホームページか「なご市議会だより」第117号(9月初め配布)の議案処理結果一覧をご覧ください。

6月定例会一般質問から要旨

ここでは、今定例会でのヨシヒデの一般質問の要旨をご報告いたします。

世代の経済的負担を大胆に軽減する施策が来る9月から実施されます。(医療費は来年4月実施)

財源の問題で賛否があり議会が紛糾しましたが、最終的には、7月13日に与党が提

出した認可外保育園等の保育料無償化予算を計上する修正案が可決されました。これにより、公明党沖縄県本部と渡具知市長と結んだ政策協定のうち、児童教育の無償化が大きく前進することで多くの子育て世代の経済的負担の軽減が図られることになります。これからも市民生活第一で頑張って参ります。

渡具知市長は、さきの市長選挙の公約に給付型奨学金の創設を掲げています。また、前市長も同じく公約に掲げておりました。是非、実現してほしいと思いますが、財源の確保に苦慮しているものと推察しております。

渡具知市長は、さきの市長選挙の公約に給付型奨学金の創設を掲げてあります。また、前市長も同じく公約に掲げておりました。是非、実現してほしいと思いますが、財源の確保に苦慮しているものと推察しております。

渡具知市長は、さきの市長選挙の公約に給付型奨学金の創設を掲げてあります。また、前市長も同じく公約に掲げておりました。是非、実現してほしいと思いますが、財源の確保に苦慮しているものと推察しております。

渡具知市長は、さきの市長選挙の公約に給付型奨学金の創設を掲げてあります。また、前市長も同じく公約に掲げておりました。是非、実現してほしいと思いますが、財源の確保に苦慮しているものと推察しております。

質問(1) 名護市独自の給付型奨学金制度の創設について

渡具知市長は、さきの市長選挙の公約に給付型奨学金の創設を掲げてあります。また、前市長も同じく公約に掲げておりました。是非、実現してほしいと思いますが、財源の確保に苦慮しているものと推察しております。

渡具知市長は、さきの市長選挙の公約に給付型奨学金の創設を掲げてあります。また、前市長も同じく公約に掲げておりました。是非、実現してほしいと思いますが、財源の確保に苦慮しているものと推察しております。

渡具知市長は、さきの市長選挙の公約に給付型奨学金の創設を掲げてあります。また、前市長も同じく公約に掲げておりました。是非、実現してほしいと思いますが、財源の確保に苦慮しているものと推察しております。

そこで、子ども夢基金の事例に倣って基金を創設し、定数1減の分の予算を議会費から積み立て給付型奨学金の一部に充てることで、大学等に進学を希望する名護市の生徒への応援ができると考えますが、見解をお伺いします。

答弁(市長) 制度設計や財源について検討し、遅くない時期に実施をしていきたい。

質問(2) 中高一貫の進学校の設置について

北部地域の充実した教育環境の整備、県内中南部の進学校や県外進学校への生徒の流出を防ぐことなどを目的に中高一貫の進学校の設置が考えられるが見解をお伺いします。

答弁 県教委と意見交換し取り組んでいきたい。

質問(3) 名護市育英会の運営状況について

ア、奨学金制度、入学準備金制度の利用状況につ

いて

答弁 奨学金は平成29年度、7名に対し948万円、30年度は6名に対し、(裏面へ)

702万円、入学準備金は、平成29年度は10名に対し、490万円、平成30年度は8名に対し310万円の貸与決定をしている。

イ、応募資格について、「名護市内に5年以上住所を有する者又は5年以上住所を有する者との子供であること。」としておりますが、条件緩和が望まれます。

答弁 名護市育英会総会で見直しを図っていく。

二、スポーツ振興について

質問(1) 21世紀の森体育館の環境改善について

ア、バスケットゴールの更新について

答弁 経年劣化が進んでいるため、補助金等の活用を含めて今後検討する。

イ、トレーニング機材の更新と充実について

ウ、トイレ、シャワールーム、ロッカーなどの改修について

答弁 イウエ 女性にとって利用し難いとの意見もあり、今後名護市体育協会と協力しながら施設整備に努める。

質問(2) 陸上競技場を再整備し、プロサッカーチームのキヤンプ誘致について

答弁 現在24団体が県内でキヤンプを実施していく中、経済効果は約20億円と試算されている。サッカー場の整備の検討が必要であり、今後の検討課題とする。

三、経済・産業振興のために

質問(1) 大型冷蔵・冷凍庫の早期整備及び販路拡大について

答弁 今後の動向を見極めて設置を検討する必要がある。

質問(2) 高速船の導入促進及びクルーズ船の誘致について

答弁 沖縄本島北部圏域と那覇を結ぶ高速船運行の実証実験が本年度9月から11月にかけて内閣府沖縄振興局によって行われる。関係機関と連携し、本格導入を目指す。クルーズ船については、北部圏域の経済活性化へ向けて取組む。

質問(1) 21世紀の森公園及び宇茂佐海岸のロングビーチリゾートの形成について

答弁 新たな構想の策定を目指す。

質問(2) ヨットハーバーの整備促進について

答弁 新たな構想の策定を目指す。

五、道路行政について

質問(1) 信号機設置の要望に対する進捗状況について

ア、市道大北大西線と宇座線との交差点

答弁 名護署に確認し今年度も厳しいとのこと。

イ、市道大北大西線と大北4号線との交差点

答弁 アと同じ。

質問(2) 道路照明設置について

市道大北大西線で大北5丁目12番付近が緩やかなカーブになっていて、夜間はとても暗くて見通しが悪い。特に降雨時は見づらいし危険を感じるので、車両や通行人の安全確保のために道路照明灯2基の設置が望まれます。

答弁 設置基準に照し合せ必要性を検討する。

質問(3) 右折帯の整備について

ア、県道71号線名護宜野座線の大北(東)交差点

答弁 交差点付近に不法占用物件があるため行政指導等を行っている。



高校での「文系探究」授業で講師を務める
(2018・7・5)

やさしく、深く、面白く、役に立つ
政治を毎日わかりやすくお伝えする
公明新聞を読んでみませんか？

日刊（1ヶ月 1,887円/税込）

激しく移り変わる社会・政治の動きを正確な報道で伝えてまいります。

お申し込みは 金城ヨシヒデ 0980-54-1259

答弁 右折帯の設置計画はないが、県として平成32年度以降の早期事業完了に向けて取組む。

質問(4) ラウンドアバウト（環状交差点）の導入については、北部圏域の経済活性化へ向けて取組と歩道整備について

屋我地済井出地内の県道110号線と125号線との交差点（愛楽園入口へ通じる交差点）へのラウンドアバウトの導入と運天原橋へ向かう途中までの歩道整備について

答弁 沖縄県公安委員会の意向を確認し対策を行う方針

質問(5) 大中区公民館前交差点の市道59号線の横断歩道の移設について

答弁 市としても、名護警察署と調整を図りながら対応する。

質問(6) 大南4丁目5番12号付近の排水路の流れが悪く滯水し、悪臭がするので改善できないか

答弁 早急に排水がスムーズに流れるよう堆積した土砂の除去など、排水路の清掃を行う。